

日本英語学会  
第28回大会資料・プログラム

The Twenty-Eighth Conference  
of  
The English Linguistic Society  
of Japan

2010年

11月13日(土) - 14日(日)

日本大学 文理学部

(College of Humanities and Sciences, Nihon University)

(〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40)

The English Linguistic Society of Japan



## 第 28 回 大会 スケジュール

- 11 月 13 日 (土) 9:30 ~ 11:45 ワークショップ  
9:30 ~ 11:45 スチューデント・ワークショップ  
12:00 受付開始  
12:10 ~ 12:50 総会  
13:00 ~ 14:55 研究発表  
15:10 ~ 18:00 公開シンポジウム  
18:20 ~ 19:50 懇親会  
(3号館 1F カフェテリア 秋桜)
- 11 月 14 日 (日) 9:00 受付開始  
9:30 ~ 12:05 研究発表  
13:15 ~ 16:00 シンポジウム

### 大会運営委員

水口志乃扶 (委員長) 菊地 朗 (副委員長)  
内堀朝子 木口寛久 滝沢直宏 太田 聡 塩原佳世乃 中谷健太郎  
鍋島弘治朗 藤井洋子 縄田裕幸 上田由紀子 大堀壽夫 奥野忠徳 片岡邦好

### 開催校委員

保坂道雄 (代表) 松山幹秀 吉良文孝 塚本 聡 一條祐哉

### 開催校協力委員

中村光宏 黒滝真理子 秋山孝信 田中拓郎 田中竹史 秋葉倫史 山岡 洋

- 受付で大会参加費 2,000 円と引き換えに、Conference Handbook と名札をお受け取り下さい。  
(非会員の方も参加できます。)
- 大会期間中 (13 日・14 日) は車でのご来場はできません。
- 13 日のみ、昼食時に学内の食堂がご利用になれます。
- キャンパス (校舎内および通路) は禁煙です。会場でのトイレにつきましては、本冊子「会場案内図」や会場の掲示にて位置をお確かめのうえご利用下さい。
- 大会会場に「親と子の部屋」という保育室を設けます (事前予約制)。「親と子の部屋」の詳細につきましては、事務局にお問い合わせ下さい。
- 大会期間中に不測の事態が生じた場合は本部までご連絡をお願いいたします。

# 会場案内

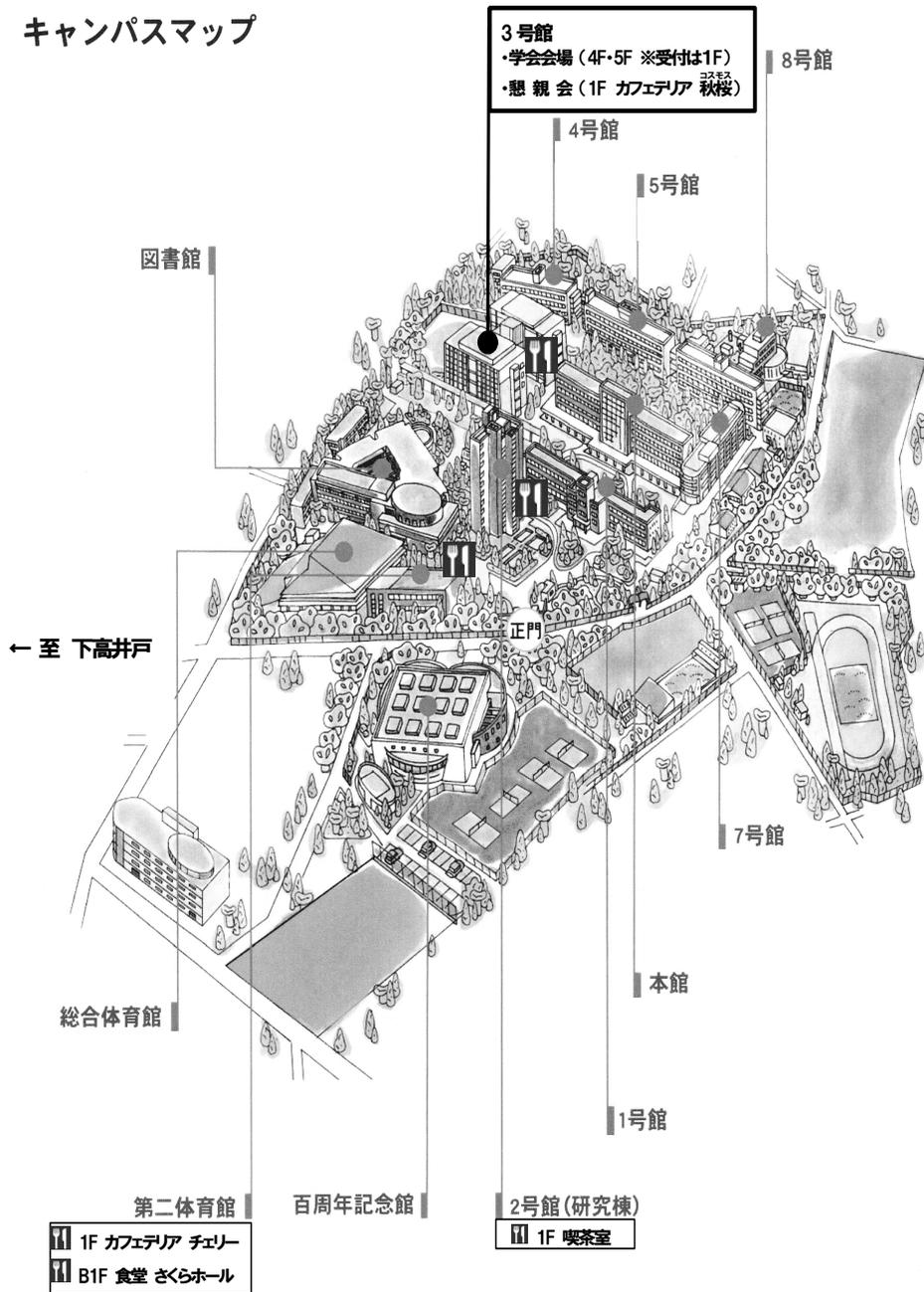
日本大学 (〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40)

受付		3号館	1階フロア
本部		3号館	3509 教室
控室	開催校委員控室	3号館	3510 教室
	司会者・発表者・講師控室	3号館	3506 教室
	一般控室	3号館	3504 教室
	書籍展示・販売	3号館	3401, 3402 3501, 3502 教室
第1日午前 (9:30~11:45)	<ワークショップ> <スチューデント・ ワークショップ>	第1室 第2室 第3室 第4室 第5室 第6室 第7室	3号館 3号館 3号館 3号館 3号館 3号館 3号館
第1日午後 (13:00~14:55)	<研究発表>	第一室 第二室 第三室 第四室 第五室	3号館 3号館 3号館 3号館 3号館
(15:10~18:00)	<公開シンポジウム>	A室	3号館
第2日午前 (9:30~12:05)	<研究発表>	第六室 第七室 第八室 第九室 第十室	3号館 3号館 3号館 3号館 3号館
第2日午後 (13:15~16:00)	<シンポジウム>	B室 C室 D室 E室	3号館 3号館 3号館 3号館

\*\*\*\*\*

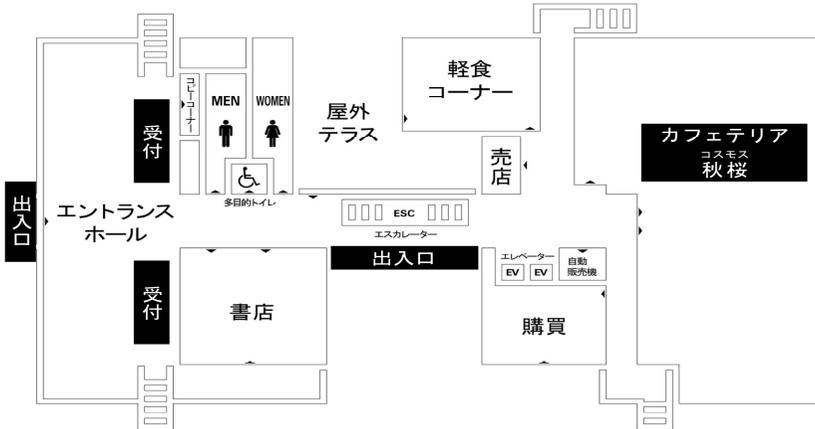
総会	11月13日(土) 12:10~12:50	3号館	3507 教室
懇親会	11月13日(土) 18:20~19:50	3号館 1F	
	会費:4,000円(学生3,000円)	カフェテリア	秋桜

# キャンパスマップ



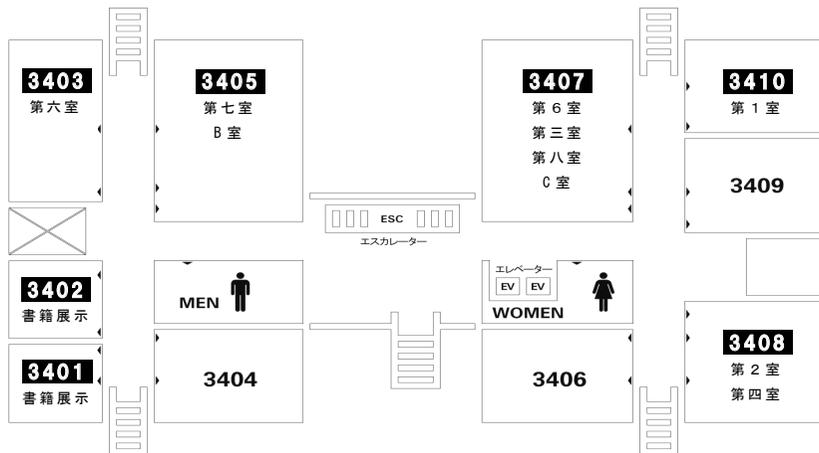
《受付・懇親会会場》

(3号館1階)

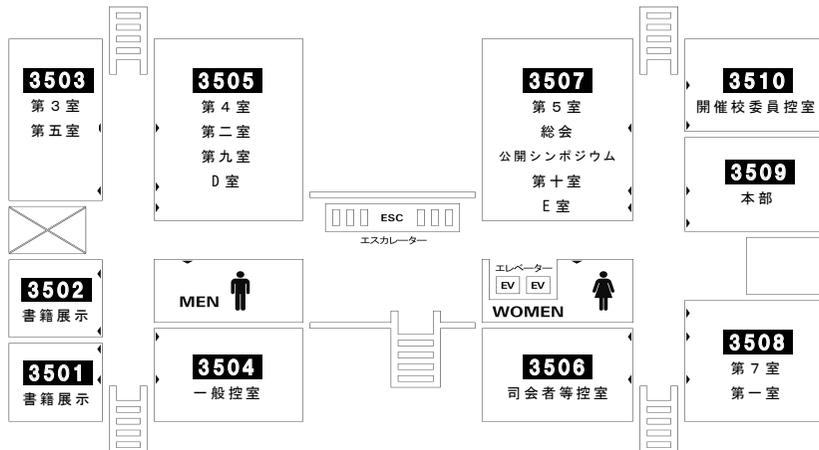


《研究発表・シンポジウム・ワークショップ・総会・書籍展示会場》

(3号館4階)



(3号館5階)



# 第 28 回 大会 プログラム

日本英語学会

第 1 日 11 月 13 日 (土)

## ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

第 1 室 “An Introductory Teach-in on *New Word Grammar*” (3 号館 3410 教室)

企画者 菅山謙正 (京都府立大学)

第 2 室 「英語学から見た児童英語」(3 号館 3408 教室)

企画者 神谷 昇 (神田外語大学)

第 3 室 「迂言と縮約と日英語の差異」(3 号館 3503 教室)

企画者 西田光一 (東北大学)

第 4 室 「線的情報と構造及び運用体系」(3 号館 3505 教室)

企画者 時崎久夫 (札幌大学)

第 5 室 「若手研究者論文投稿支援ワークショップ— 査読者のコメントをどう生かすか —」

(3 号館 3507 教室)

企画者 酒井 弘 (広島大学)

## スチューデント・ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

第 6 室 「会話と語りにみられる言語使用と文化の相関関係—日英語対照研究—」

(3 号館 3407 教室)

企画者 田村奈央 (日本女子大学大学院)

第 7 室 「コーパスを用いた構文研究の新展開」(3 号館 3508 教室)

企画者 中村文紀 (慶応義塾大学大学院)

ワークショップのプログラムは応募された企画書に基づくものです。

正式なタイトル、発表者については、9 月以降に日本英語学会のホームページに掲載されます、ワークショップ・プログラム (ダウンロード可能) をご覧ください。

**受 付** 正午より

(3 号館 1 階フロア)

**総 会** 12 時 10 分より 12 時 50 分まで

(3 号館 3507 教室)

◇開会の辞

会 長 稲田俊明 (九州大学)

◇開催校代表挨拶

日本大学文理学部長 加藤直人

◇委員会・事務局報告

大会運営委員会報告

委 員 長 水口志乃扶 (神戸大学)

編集委員会報告

委 員 長 外池滋生 (青山学院大学)

広報委員会報告

委 員 長 大庭幸男 (大阪大学)

事務局報告

事務局長 岡崎正男 (茨城大学)

**研究発表** 13 時より 14 時 55 分まで (各発表の間に 5 分の休憩)

第一室

(3 号館 3508 教室)

司会 竹沢幸一 (筑波大学)

- 13:00 永次健人 (九州大学大学院) 「文断片における格変化と統語 — 意味のインターフェイス」
- 13:40 高草雄士 (自由ヶ丘学園高校) 「英語における二重着点現象」
- 14:20 岸本秀樹 (神戸大学) [招聘] 「統語的複合動詞構文の格と移動」

第二室

(3 号館 3505 教室)

司会 太田 聡 (山口大学)

- 13:00 江連和章 (神奈川県立外語短期大学) 「所格論的事象構造と被動・達成目的語」
- 13:40 西原哲雄 (宮城教育大学) 「アメリカ英語における[t]/[d]削除の最大労力と OCP 原則による分析」
- 14:20 服部範子 (三重大学) [招聘] 「視覚化および数値化を用いた英語リズムの分析について」

第三室

(3 号館 3407 教室)

司会 鍋島弘治朗 (関西大学)

- 13:00 井上加寿子 (関西国際大学) 「擬声語動詞の意味拡張におけるメタファー的特性」
- 13:40 鈴木幸平 (神戸大学) 「英語類義語におけるメタファー表現への選好」
- 14:20 瀬戸賢一 (大阪市立大学) [招聘] 「多義バタンとしての UC 問題」

第四室

(3 号館 3408 教室)

司会 藤井洋子 (日本女子大学)

- 13:00 山口征孝 (オタゴ大学) “Finding (Sub)cultural Knowledge in Discourse: The Case of a ‘Racially-mixed’ Japanese/New Zealander”
- 13:40 武黒麻紀子 (早稲田大学) “Honorification and Linguistic Ideologies”
- 14:20 村田和代 (龍谷大学) [招聘] 「日本及び NZ のビジネスミーティングにみられるユーモアに関する実証的研究」

第五室

(3 号館 3503 教室)

司会 縄田裕幸 (島根大学)

- 13:00 柳 朋宏 (中部大学) 「英語史における名詞句と格認可の変化について」
- 13:40 久米祐介 (名古屋大学大学院) 「知覚動詞 see の軽動詞用法について」
- 14:20 家入葉子 (京都大学) [招聘] 「Convince に続く不定詞構文の拡大 — 通史的な視点から」

**公開シンポジウム** 15 時 10 分より 18 時まで

A 室 「英語学ってどんなことなの?—英語学について知ろう!—」

(3 号館 3507 教室)

司会 大津由紀雄 (慶應義塾大学)

- 講師 伊藤たかね (東京大学) 「生成文法と脳科学 — 形態論の事例から」
- 講師 石川慎一郎 (神戸大学) 「ことばを数える: コーパスに基づく英語研究の可能性」
- 講師 岡田伸夫 (大阪大学) 「英文法研究の英語教育への三つの貢献」

## 懇親会

18時20分より19時50分まで  
カフェテリア 秋桜（3号館1F）  
会費：4,000円（学生3,000円）

第2日 11月14日（日）

午 前

受 付 9時より (3号館1F フロア)

研究発表 9時30分より12時05分まで（各発表の間に5分の休憩）

第六室 (3号館3403教室)

司会 奥野忠徳（弘前大学）

9:30 小深田祐子（高崎健康福祉大学） 「定性効果と譲渡不可能所有」  
10:10 山本五郎（関西外国語大学） 「帰結節の未来表現について」

司会 大堀壽夫（東京大学）

10:50 傳 建良（関西学院大学大学院） “Between the Present Perfect and the Preterite:  
An Analysis on the “I seen it” Pattern”  
11:30 中尾佳行（広島大学）[招聘] 「Chaucer の *treweliche* に見る主観性と読み」

第七室 (3号館3405教室)

司会 滝沢直宏（名古屋大学）

9:30 篠原弘樹（大阪大学大学院） 「*it*-Cleft 構文：意味と談話のインターフェイス」  
10:10 松山幹秀（日本大学） 「空間・時間を定位する前置詞 *at, on, in* の位相構造と認知意味的特性」

司会 片岡邦好（愛知大学）

10:50 岩橋一樹（和歌山大学） 「事物に対する認識の反映としてのメタファー表現」  
11:30 小山 亘（立教大学）[招聘] 「反復とテキスト構造：文法から詩／散文、そして儀礼／日常行為へ」

第八室 (3号館3407教室)

司会 塩原佳世乃（文京学院大学）

9:30 坂本暁彦（筑波大学大学院） 「英語寄生空所の認可条件について」  
10:10 三上 傑  
（筑波大学大学院/日本学術振興会特別研究員） 「英語における名詞句からの外置：下位コピーの具現化と焦点解釈」

司会 内堀朝子（日本大学）

10:50 中村太一（東北大学大学院） 「素性継承と主要部移動」  
11:30 越智正男（大阪大学）[招聘] “Numeral Classifier and Extended Nominal Projections”

### 第九室

(3号館 3505 教室)

司会 菊地 朗 (東北大学)

9:30 工藤 俊 (筑波大学大学院)

「結果構文と *Body Part Off* 構文が表す事象の並行性」

10:10 吉川裕介・五十嵐海理  
(佛教大学・龍谷大学)

「*V the hell out of* 構文とイディオム性」

司会 中谷健太郎 (甲南大学)

10:50 清水康樹 (東北大学大学院)

「主体変化表現としての英語の変項名詞句」

11:30 小野尚之 (東北大学) [招聘]

「英語結果構文の固有性と類型的特性」

### 第十室

(3号館 3507 教室)

司会 上田由紀子 (秋田大学)

9:30 葛西宏信 (北九州市立大学)

“Reconsidering Subject Raising in Japanese”

10:10 牧 秀樹・新沼史和  
(岐阜大学・盛岡大学)

“NP Deletion in English and Japanese”

司会 木口寛久 (宮城学院女子大学)

10:50 江本博昭 (東北大学大学院)

“Multiple Spell-Out and Extraction from Merged Elements”

11:30 深谷修代 (津田塾大学)

「CHILDES に基づいた Nina と Adam の *where*-疑問文の発達」

午 後

### シンポジウム 13時15分より16時まで

#### B室 「文法研究資料としてのコーパスデータの批判的検討」

(3号館 3405 教室)

司会 大名 力 (名古屋大学)

講師 大名 力 (名古屋大学)

「コーパスから得やすい情報, 得にくい情報 — 統語論, 構文研究を中心に —」

講師 井上永幸 (広島大学)

「辞書編集におけるコーパス活用 — 意味・用法の同定をめぐって —」

講師 杉崎鉦司 (三重大学)

「生成法理論に基づく言語獲得研究と幼児発話コーパス — 現状と展望 —」

講師 寺尾 康 (静岡県立大学)

「言語的逸脱事例コーパスの貢献と課題 — 言い間違い研究を中心に —」

ディスカッサント 橋田浩一 (産業技術総合研究所)

#### C室 「文献学と言語理論の接点を求めて」

(3号館 3407 教室)

司会 小倉美知子 (千葉大学)

講師 小塚良孝 (愛知教育大学)

「古英語散文における動詞と目的語の語順の一側面」

講師 大沢ふよう (法政大学)

「英語名詞句の発達」

講師 小倉美知子 (千葉大学)

「非人称・再帰・人称構文を同時に持ちうる動詞」

講師 田中智之 (名古屋大学)

「不定詞節における目的語の分布について」

D室	<u>「Measurement の諸相」</u>	(3号館 3505 教室)
司会	渡辺 明 (東京大学)	
講師	高橋将一 (日本大学)	“The Syntax of the Comparative Complement and Its Implications for the Semantics of the Degree Operator”
講師	中西公子 (お茶の水女子大学)	“Measurement in <i>Too many/much</i> , <i>-Sugiru</i> , and Related Constructions”
講師	宮本陽一 (大阪大学)	“On Numeral Quantifiers with a Distributive Marker”

E室	<u>“Cross-cultural Perspectives on Deictic Field — Linguistic, Cultural and Social Perspectives on Language Practices”</u>	(3号館 3507 教室)
司会	古山宣洋 (国立情報学研究所)	
講師	Nick Enfield (Max Planck Institute for Psycholinguistics)	“Sources of Asymmetry in Human Interaction: The Effects of Time, Knowledge, and Agency in a Common Deictic Field”
講師	井上京子 (慶應義塾大学)	“A Quest for the Deictic Field in the Use of the Japanese Right/Left, Front/Back”
講師	成岡恵子 (東洋大学)	“Japanese Demonstratives and Socio-cultural Context in Language Practices”
講師	古山宣洋 (国立情報学研究所)	“Fluctuation in Verbal and Gestural Expression when the Gestural Viewpoints are Recalibrated”

---

2010年8月1日発行

編集・発行 日本英語学会

代表者 稲田俊明

発行所 日本英語学会

<http://www.soc.nii.ac.jp/elsj/>

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-2

開拓社内

電話 (03) 5842-8900

印刷所 いばらき印刷株式会社

©日本英語学会 2010

---